

HA8000/RS440(AM) 機種仕様

Table with columns for Model Name (R5440AM RAID5(SAS 6Gbps)), CPU, Memory, Storage, Network, and other specifications. Includes details on processor options, memory configurations, RAID options, and connectivity.

\*1. QuickPath Interconnectの略 \*2. 使用OSによって搭載可能な最大容量は変わります。 \*3. メモリ構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 \*4. 使用するディスプレイやOSの制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 \*5. ディスクレイ最大搭載時リザーブディスク取付不可。 \*6. 本デバイスのDVD-RAMの書き込みサポートOSはWindows Server 2012 R2 / Windows Server 2008 R2 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5のみです。

\*7. 装置前面のディスプレイI/Fおよび、前面のUSB I/Fへのキーボード/マウスの接続は未サポート。 \*8. USB2.0ポートしていないUSB機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす可能性があります。 \*9. 標準LANを1000BASE-T 2port選択時に、JP1/ServerConductor/Blade Server Managerにてサポート。 \*10. 詳細につきましてはお問合せください。 \*11. 通常運用時の目安です。 \*12. 本モデルは、省エネ法(2011年度規定)の規定対象外です。 \*13. エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能(GTOPS)で除したものです。 \*14. この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置が家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要される場合があります。 \*15. ISO7799に準拠した弊社測定値(環境温度25℃以下)、専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられる場合がありますので、一般事務室に設置する場合には、環境や場所に十分ご注意ください。 \*16. Linux OSに関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は(7/16ホム)ホームページにてご確認願います。URL: http://www.hitachi.co.jp/linux/

\*17. Linuxサポートサービス契約を前提条件としてサポートします。またLinuxインストール作業代行サービスにも対応しています。 \*18. RAID追加機能のRecovery機能オプティオン利用時は未サポート。 \*19. 搭載プロセッサ数に応じて2/4/8ポート用または4/8ポート用のLinuxサポートサービスを選択してください。 \*20. RAID追加機能のRecovery機能オプティオン利用時は未サポート。 \*21. 搭載プロセッサ数に応じて2/4/8ポート用または4/8ポート用のLinuxサポートサービスを選択してください。 \*22. ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておいません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス接続ユニット等オプティオンの別途購入が必要となります。 \*23. プレインストールモデルの提供可能期間は2014年12月26日出荷分まで、以降はWindows Server 2012 R2/Windows Server 2008 R2インストール代行サービス付き、CALなしにて対応します。ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte、1GB=1,000Byte換算値です。1TB=1,024Byte、1GB=1,024Byte換算のものとは表記上同容量でも、実容量は小さくなります。